

クオリティインディケーター（QI）成果報告

【呼吸器外科】

指標名

呼吸器外科領域における手術部位感染（SSI）発生率 0 を目指す

目標：ゴール

呼吸器外科におけるすべての手術症例において、SSI（Surgical Site Infection）の発生を0件とする

対象期間：2024年度 対象手術：肺切除術（VATS・開胸）、縦隔腫瘍手術、膿胸手術など全症例

目標：ゴール達成による効果

医療安全の確保：SSIゼロにより、創部感染に起因する再手術・長期入院などの合併症を予防

周術期感染対策の標準化・可視化が進み、病院全体の感染管理が洗練される。

目標：ゴールに対する成果の状況

手術件数：43例

SSI発生件数：0件

目標：ゴール達成度

- ☐ S : 大幅な目標を上回った
- ☐ A+ : 目標を多少上回って達成
- ☒ A : 目標を達成
- ☐ B+ : 目標を少し下回った
- ☐ B : 目標を下回った
- ☐ C : 目標を大幅に下回った
- ☐ - : 外的要因より継続困難となった

目標：ゴールの課題・改善策

発生率0% ではあったが、今後、症例を重ねると目標（SSIゼロ）とならなくなる可能性もあり。

今後、糖尿病症例やステロイド使用中の症例などであっても目標（SSIゼロ）を目指していく。